

平成27年度 事務事業評価シート

章	4	調和の中でふるさとを演出するまち
節	3	道路交通網の整ったまちをつくる
施策	I	総合的な交通網の整備
目標	快適な交通網の整備を促進する。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27	目標値 H27
指標①	生活道路の舗装率	%	62	66.4	67	67.7	94.3	94.9	94.9	70
指標②	歩道の整備率（市道）	%	21	22.8	22.8	22.8	22.8	22.8	22.8	25
指標③	幹線道路（都市計画道路、国道・道道を含む）の整備率	%	45	51.5	53	53	53	54.4	54.6	55
指標④	車での移動のしやすさ（道路の状況・混雑具合）の満足度	%	73	-	-	58.7	-	-	-	85
指標⑤	歩道の歩きやすさの満足度	%	64	-	-	63.1	-	-	-	80

施策コード	施策の基本的な方向性	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 道路網の整備・適正な維持管理	① 幹線道路網の計画見直し	・広域的な交通量の把握を行い、道路網の適正な見直しを図ります。
1-②	1 道路網の整備・適正な維持管理	② 地域幹線道路網の整備	・広域道路網の整備状況に合わせ、地域幹線道路網の整備改善を図ります。
1-③	1 道路網の整備・適正な維持管理	③ 生活道路の改善・適正な維持管理	・道路状況を把握し、適正な維持管理に努めるとともに緊急性の高いところから順次改善を図ります。 ・道路の維持管理業務の委託など、効率的で効果的な道路の維持管理に努めます。
2-①	2 交通手段の確保	① 人にやさしい交通手段の確保	・市民生活に必要なバス路線の確保を図るため、関係機関との協議を進めます。 ・高齢者や障がい者のための福祉タクシーなどの交通手段の確保に向け関係機関と協議を進めます。 ・路線バスのノンステップバス化(乗降口と段差が存在しないバス)や車椅子の乗り入れなどの交通弱者対策の推進に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do											Check			Action																				
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						評価	評価の判断理由、特記事項など (妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性 【H28以降】															
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称		H25 決算	H26 決算				H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案											
1	1-③	道路台帳整備事業 43113001	都市整備部 土木・公園G	S55	-	ソフト	一般会計	適切な指導の管理事務を円滑に遂行するため、道路現況及び用地界を明確にし、道路の区域・構造・兼用工作物・占有物件等のデータを総括し把握することを目的とする。	測量及び道路台帳図の作成ができる市内の法人	新規認定及び変更認定した路線の現況測量及び台帳作成、また、道路工事により整備された道路の台帳修正を行い、市道のデータ管理を委託した。	道路法第28条（台帳の管理義務）	台帳整備路線数	路線	H25	16	9							国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合計	5,000 3,344 3,500 3,500 3,500 3,500	H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。また、翌年度の新規認定及び変更認定等を把握し、予算に反映させていく。	維持	道路法に基づく道路管理者の義務であり、未処理用地等の所有権を取得するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。													
														H26																	H26	上記のとおり										
														H27																							H27	上記のとおり				
														合計	5,000	3,344	3,500	3,500	3,500	3,500																						
2	1-③	市道用地確定測量事業 43113002	都市整備部 土木・公園G	S55	-	ソフト	一般会計	道路と民有地の正確な現況を把握し、市道用地を適切に管理することを目的とする。	測量業務ができる市内の法人	市道の管理事務を円滑に遂行するため、現況で整備された道路の用地界を確定するための実測を行うとともに、市道敷地で、未処理用地となっている土地の用地測量や境界の復元等を委託した。また、市道となっている国有財産の法定財産無償譲与申請を行うため、用地確定測量を委託した。	道路法第18条（道路の区域の決定及び供用の開始等）	測量実施路線数	路線	H25	15	9							国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合計	3,022 4,830 4,300 4,500 4,500 4,500	H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	道路法に基づく道路管理者の義務であり、未処理用地等の所有権を取得するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。													
														H26																						H26	上記のとおり					
														H27																									H27	上記のとおり		
														合計	3,022	4,830	4,300	4,500	4,500	4,500																						
3	1-③	市道用地買収事業（未処理用地） 43113003	都市整備部 土木・公園G	S55	-	ハード	一般会計	道路改良事業の促進や未処理用地の解決を図り、市道敷地を適切に管理することを目的とする。	未利用の土地を所有している個人、法人等	市道敷地で未処理用地となっている用地の買収や、道路改良事業に伴う用地の買収を行う。	道路法第18条（道路管理者）	未処理用地買収件数	件	H25	0	1							国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合計	0 98 1,500 1,500 1,500 1,500	H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	道路法に基づく道路管理者の義務であり、未処理用地等の所有権を取得するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。													
														H26																								H26	上記のとおり			
														H27																											H27	上記のとおり
														合計	0	98	1,500	1,500	1,500	1,500																						

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do																Check				Action												
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24~H27)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性 【H28以降】													
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算						H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案								
4	1-③	地籍調査事業 (地籍調査管理経費)	都市整備部	都市政策G	S48	-	ソフト	一般会計	H25	地籍調査実施区域における土地所有者	地籍調査成果の誤り申出について、調査・検証を行い、必要な修正を行った。	国土調査法第21条（成果の保管・一般の閲覧）、土地基本法第17条（調査及び情報の提供）、地方税法第381条第7項（固定資産課税台帳の登録事項の修正申出）	修正筆数	筆	1	3	-	-	-	-	-	-	-	国庫支出金							H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	地籍調査は、国土調査法等により市町村が中心となって実施する事業であり、位置精度の高い土地情報を提供するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	国土調査法等で実施が義務付けられていることから、事業を継続していく。					
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																								H26	上記のとおり			
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり																											H27	上記のとおり
									合計																	263	194	400	400	400	400									
5	1-③	除雪委託事業	都市整備部	土木・公園G	-	-	ソフト	一般会計	H25	市道	市道の除排雪及び凍結防止剤の散布を施工業者に委託した。おおむね降雪量15cmを基準に路面状況考慮して出勤した。 【対象路線】 ・東道除雪：1,137路線 除雪延長 268.1km ・歩道除雪：101路線 除雪延長 62.9km ・融雪剤散布：140路線 除雪延長 60.0km	道路法第16条																				H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・事業実施にあたり、多額の費用や労力を要するがやむを得ない。	今後も、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保するため、市道の除排雪及び凍結防止剤の散布を業者に委託し実施していく。				
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																										H26	上記のとおり	
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり																											H27	上記のとおり
									合計																		64,492	56,021	55,000	55,000	55,000	55,000								
6	1-③	冬道対策事業	都市整備部	土木・公園G	-	-	ソフト	一般会計	H25	市道	すべり止め用砂箱及びロードヒーティング等の補修や砂及び凍結防止剤の購入をした。	道路法第16条																			H25 以前	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	維持	ロードヒーティングを設置していない坂道や凍結しやすい路線等の安全確保のための、凍結防止剤の購入や設置してある砂箱等の補修を行った。						
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																									H26	上記のとおり		
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり																									H27	上記のとおり		
									合計																		5,105	6,202	6,133	6,133	6,133				6,133					
7	1-③	道路維持補修・市道舗装補修事業	都市整備部	土木・公園G	-	-	ハード	一般会計	H25	市道	市道の維持管理・補修、排水及び路面の清掃、道路沿線の草刈り、道路パトロールを実施した。	道路法第16条																			H25 以前	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	維持	道路を常時良好な状態に保つため、今後も継続して事業を実施していく。						
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																									H26	上記のとおり		
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり																									H27	上記のとおり		
									合計																			107,870	109,734	119,209	119,209				119,209	119,209				
8	1-③	橋梁維持補修事業	都市整備部	土木・公園G	-	-	ハード	一般会計	H25	市道に架かる橋梁	橋梁の維持管理・補修を実施した。	道路法第16条																		H25 以前	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	維持	歩行者及び通行車両の安全確保を図るため、引き続き橋梁施設の定期的な点検を行い、維持補修を行っていく。							
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																								H26	上記のとおり			
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり																									H27	上記のとおり		
									合計																			2,126	2,229	2,509				2,509	2,509	2,509				

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check			Action													
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H27)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価 評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性 【H28以降】									
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算	H27 予算						H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案						
9	1-③	市道舗装排水整備事業	都市整備部 土木・公園G	-	-	ハード	一般会計	市道の整備を行うことにより、都市機能の強化充実を図るとともに、交通安全を確保することを目的とする。	H25	市道	市道の路盤および改良舗装を実施した。 【事業内容】 道路実施設計委託外26件 改良工事(496.40m)、舗装工事(520.60m)、 排水路工事(132.80m)	道路法第29条第1項	舗装・路盤改良工事・排水路工事	m	1,150	969	895	1,300	1,300	1,300	国庫支出金	地域の元臨時交付金	3,442							H25以前	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業であるとともに、大型事業推進プランに掲載されている事業であり、優先的に実施する事業である。	大型事業推進プランに掲載されている事業であり、継続して実施することによって、都市機能の強化充実と交通安全を確保していく。					
									H26	上記のとおり	上記のとおり	【事業内容】 道路実施設計委託外8件 改良工事(442.00m)、舗装工事(310.00m)、 排水路工事(217.00m)	上記のとおり								地方債		64,700	76,400	80,400	88,800	88,800	88,800						H26	上記のとおり			
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	【事業内容】 道路実施設計委託外7件 改良工事(565.00m)、舗装工事(220.00m)、 排水路工事(110.00m)	上記のとおり									一般財源		6,569	14,636	13,900	11,200	11,200	11,200						H27	上記のとおり		
									合計															74,711	91,036	94,300	100,000	100,000	100,000									
10	1-③	地籍調査管理システム更新事業	都市整備部 都市政策G	H21	-	ソフト	一般会計	個々の土地所有者が安心して財産管理ができるよう、位置情報の高い土地情報を、迅速に提供することを目的とする。	H25	地籍調査実施区域における土地所有者	地籍調査成果の閲覧・交付事務について迅速な対応が可能となった。 また地籍調査事業で調査・検証し修正を行った地籍調査成果について、随時更新することが可能となった。	国土調査法第21条(成果の保管)・一般の閲覧)・土地基本法第17条(調査及び情報の提供)	閲覧件数	件	375	294													H25以前	維持	地籍調査は、国土調査法等により市町村が中心となって実施する事業であり、位置情報の高い土地情報を提供するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	国土調査法等で実施が義務付けられていることから、事業を継続していく。						
									H26	上記のとおり	上記に加え、地籍調査システムの更新(リース機器の入れ替え)を行った。 【リース期間(長期継続契約)】 平成26年6月1日～平成31年5月31日	上記のとおり										地方債													H26	上記のとおり		
									H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり										一般財源		738	432	519	519	519	519						H27	上記のとおり		
									合計															738	432	519	519	519	519									
11	1-③	登別温泉中央通り改良事業	都市整備部 土木・公園G	H22	H26	ハード	一般会計	道路改良工事および排水路工事を行うことにより、通行者(市民・観光客)の安心・安全を確保する。	H25	登別温泉中央通り	登別温泉中央通りの排水路及び改良工事を実施した。 【全体整備計画(1工区・2工区、3工区)】 ・延長:1工区350m、2工区120m、3工区490m 【実施内容】 ・測量及び設計委託(3工区分490m) ・排水工:63m ・路肩工:63m	道路法	整備延長【累計】 ※全体で延長960m	m	342	392														H25以前	維持(統合)	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・全事業区間を完成させて効果を発揮するものであることから、多額の費用や労力を要するが事業を実施することが妥当である。	平成32年の完成を目指して事業を継続して実施していく。					
									H26	上記のとおり	上記のとおり	【実施内容】 ・排水工:50m ・路肩工:50m	上記のとおり									地方債		9,300	9,300											H26	上記のとおり	
									H27	上記のとおり	市道舗装排水整備事業に合併											一般財源		462	1,068												H27	市道舗装排水整備事業に合併
									合計															10,376	10,368	0	0	0	0									
12	1-③	除雪機械更新事業	都市整備部 土木・公園G	H23	H33	ハード	一般会計	市道の円滑な除雪作業を行うために必要な除雪機械を確保し、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的とする。	H25				市所有除雪機械台数	台	6	6	7	8	8	8										H25以前	改善	市道の管理者である市が主体的に行う事業であるが、今後必要となる除雪機械の台数については、検証が必要である。	今後必要な除雪機械の台数について検証し、国土交通省及び防衛省の補助事業により老朽化した除雪機械の更新、及び増台を図り、必要な数の除雪機械を確保していく。					
									H26	市道	除雪トラック更新 1台	道路法第16条										地方債			5,400	8,900										H26	国土交通省の交付金事業により、除雪トラックの更新を予定していたが、交付金が減額となったため、更新を見送った。また、平成27年度防衛庁事業による除雪トラックの購入について検討した。	
									H27	市道	除雪トラック購入 1台	道路法第16条										一般財源			1,975	3,281											H27	防衛省の補助金を活用した除雪機械の購入を行う。また、国土交通省の交付金事業による除雪機械の更新を含め除雪体制の検討を行う。
									合計															0	0	27,375	45,581	0	31,000									
13	1-③	札内路線外整備事業	都市整備部 土木・公園G	H26	H26	ハード	一般会計	札内路線における大型除雪機などの入れ替えがスムーズに行えるよう現地を調査し、通行車両の安全確保を図ることを目的とする。	H25																				H25以前	維持(統合)	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・全事業区間を完成させて効果を発揮するものであることから、多額の費用や労力を要するが事業を実施することが妥当である。	平成28年の完成を目指して事業を継続して実施していく。						
									H26	市道	札内路線改良工事 実施実施設計 L=52m一式	道路法										地方債			8,200											H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	
									H27	市道	市道舗装排水整備事業に統合											一般財源			964												H27	上記のとおり
									合計															0	9,164	0	0	0	0									

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check			Action		
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H27)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方 向性 【H28以降】
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 界名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算				